

BANKS SPONSORS & CORPORATES

日本会計年度
インベストメント・
バンキング・レビュー
2022年度 上半期
2022年4月1日 - 9月30日

An LSEG Business

REFINITIV[®]



日本M&Aレビュー

2022年度 上半期 | フィナンシャル・アドバイザー

日本M&A案件情報概要

2022会計年度 上半期 (4-9月期) 日本M&A 37%減少 7兆円

2022会計年度 上半期 (4-9月期) の日本企業が関与するM&A公表案件は、総額6.9兆円と前年同期比36.6%減少し、2014年以降の低水準となった。1,000億円超の案件は総額3.2兆円となり、上半期比ベースで54.3%の減少、案件数は前年同期から半減の12件となった。全体の案件数は2,149件となり、前年同期比11.4%の減少となった。

工業が首位

被買収側の業種別で見ると、工業が総額2兆円と、前年同期比66.5%増加し、市場シェア28.1%を占めて首位となった。2位はハイテクノロジーで総額1.7兆円、前年同期比27.7%減少し市場シェアは23.9%となった。3位は金融で、前年同期比68.7%減少の7,789億円であった。

バイサイド・フィナンシャル・スポンサーM&Aアクティビティ 4-9月期比で倍増

日本企業を対象としたバイサイド・フィナンシャル・スポンサーが関与するM&Aは、総額2兆円と前年同期比50.8%増加し、会計年度上半期ベースで1980年の集計開始以来、歴代2位の水準となった。案件数は、718件に達し、前年同期比では2.4%増加となり、過去最多となった。

OUT-IN案件13%増加 IN-OUT案件 63%減少 国内案件4%減少

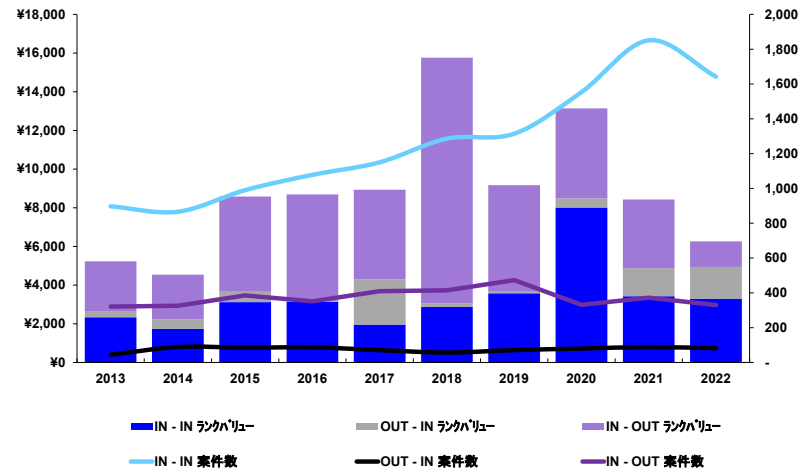
マーケット別で見ると、OUT-IN案件が前年比13.3%増加の総額1.6兆円と、4-9月期ベースで2017年以降の高水準となった。一方IN-OUT案件は、総額1.3兆円と、前年同期比では62.8%減少し、2009年以降の低水準となった。国内案件は、総額3.3兆円と、前年同期比では3.6%の減少、2018年以降最低水準となった。

トップアドバイザーは三菱UFJモルガン・スタンレー証券

2022会計年度 上半期(4-9月期)の日本関連 公表案件ベースのM&Aリーグテーブルは、三菱UFJモルガン・スタンレー証券が総額2.2兆円で首位となった。案件数ベースでは、デロイトが合計62件で首位となった。

日本M&A ランクバリューの推移

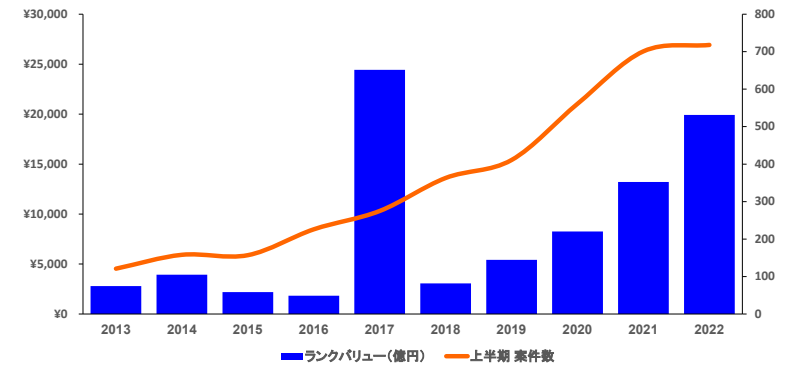
(4-9月期)



日本企業関連 公表案件 上位10位

ランク日	被買収側企業	被買収側国籍	ランクバリュー (億円)	買収側企業	買収側国籍
2022年4月28日	日立物流	日本	7,686.0	HTSK	日本
2022年8月29日	エビデント	日本	4,276.7	BCJ-66	日本
2022年5月12日	NTT日本電信電話	日本	3,602.7	NTT日本電信電話	日本
2022年5月9日	NTTデータ・海外事業	日本	2,553.1	NTT	日本
2022年4月28日	日立物流	日本	2,219.8	日立物流	日本
2022年5月13日	近鉄エクスプレス	日本	2,128.2	近鉄グループホールディングス	日本
2022年5月16日	ゴスホーク・アビエーション・航空機リース事業	アイルランド	2,034.7	SMBCAビエーション・キャピタル	アイルランド
2022年4月27日	ルネサスエレクトロニクス	日本	2,000.0	ルネサスエレクトロニクス	日本
2022年5月26日	ユーラスエナジーホールディングス	日本	1,850.0	豊田通商	日本
2022年4月11日	エピックゲームズ	米国	1,243.2	ソニーコーポレーションアメリカ	米国

日本M&A バイサイド・フィナンシャル・スポンサー・アクティビティ



日本企業関連 公表案件 (AD19a)						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
前年同期比 -37%						
2022	2021	ランクバリュ	市場	占有率	前年比	案件数
順位	順位	(億円)	占有率	前年比		
フィナンシャル・アドバイザー						
三菱UFJモルガン・スタンレー	1	2	22,191	32.2	-0.6	17
三井住友フィナンシャルグループ	2	8	14,578	21.2	11.9	49
UBS	3	41	14,466	20.9	20.8	5
野村	4	5	14,346	20.7	5.6	45
BofAセキュリティーズ	5	3	12,595	18.6	-11.8	6
ゴールドマン・サックス	6	1	6,999	9.9	-25.8	7
大和証券グループ本社	7	22	6,135	9.0	7.6	22
デロイト	8	23	5,839	8.5	7.3	62
みずほフィナンシャルグループ	9	7	5,719	8.1	-5.0	50
PwC	10	12	5,036	7.0	2.7	29
シティ	11	6	3,809	5.4	-7.9	4
JPモルガン	12	4	3,079	4.6	-11.5	7
山田コンサルテインググループ	13	19	2,766	4.0	1.7	8
SBIホールディングス	14	26	2,418	3.3	2.2	10
HSBCホールディングス	15	-	2,035	3.0	3.0	1
KPMG	16	13	1,711	2.4	-1.5	39
ブルータス・コンサルテイング	17	14	1,362	1.9	-1.8	23
フーリハン・ローキー	18	16	1,183	1.7	-1.1	23
エバーコア・パートナーズ	19	33	623	0.9	0.5	4
クレディ・スイス	20	10	516	0.7	-6.5	1
フロンティア・マネジメント	21	30	429	0.6	0.2	10
アーンスト・アンド・ヤング	22	18	418	0.6	-2.0	8
マサチューセッツ・アドバイザリー	23	61	416	0.6	0.6	9
Juno Capital Partners LLC	24	-	389	0.6	0.6	1
ラザード	25	20*	397	0.6	-1.4	3
市場合計			69,508.9	100		2,149

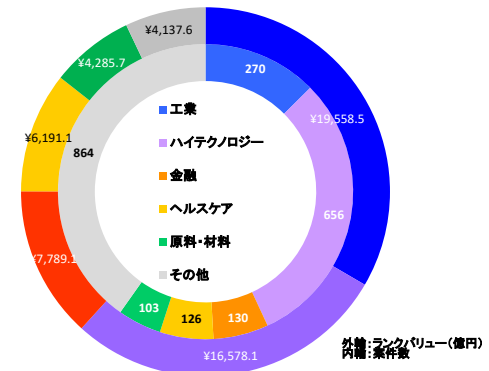
日本企業関連 公表案件 中規模市場 (MM15b1) ランクバリュ<1億米ドル以下						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
前年同期比 16%						
2022	2021	ランクバリュ	市場	占有率	前年比	案件数
順位	順位	(億円)	占有率	前年比		
フィナンシャル・アドバイザー						
デロイト	1	7	972.1	7.7	4.6	53
三井住友フィナンシャルグループ	2	1	901.0	7.1	-0.4	38
みずほフィナンシャルグループ	3	5	814.3	6.4	2.2	36
大和証券グループ本社	4	6	786.2	6.2	2.1	15
野村	5	2	514.9	4.1	-2.2	27
KPMG	6	4	451.9	3.6	-1.0	34
SBIホールディングス	7	21	417.8	3.3	2.9	6
PwC	8	15	410.2	3.2	2.5	26
フーリハン・ローキー	9	8	261.8	2.1	-0.5	19
山田コンサルテインググループ	10	29	213.2	1.7	1.6	7
フロンティア・マネジメント	11	13	206.3	1.6	0.8	9
マサチューセッツ・アドバイザリー	12	38	188.8	1.5	1.4	8
ブルータス・コンサルテイング	13	3	167.7	1.3	-4.9	19
三菱UFJモルガン・スタンレー	14	11	129.9	1.0	-0.3	7
日本政策投資銀行	15	37	122.1	1.0	0.9	2
シティ	16	56*	119.8	0.9	0.9	1
ゴールドマン・サックス	17	-	102.7	0.8	0.8	3
IMAP	18	56*	92.1	0.7	0.7	3
リンカーン・インタナショナル	19	56*	88.8	0.7	0.7	4
レイモンド・ジェームス・ファイナン	20*	-	87.8	0.7	0.7	1
Baird Patrick	20*	-	87.8	0.7	0.7	1
インベステック	22*	-	67.1	0.5	0.5	1
ペダ・コーポレート・アドバイザー	22*	-	67.1	0.5	0.5	1
パークレイズ	24	-	64.2	0.5	0.5	7
IRジャパン	25	25	63.9	0.5	0.3	3
市場合計			12,705.1	100		2,065

日本企業関連 公表案件 国内市場						
ランクバリュベース/不動産案件を除く						
前年同期比 -4%						
2022	2021	ランクバリュ	市場	占有率	前年比	案件数
順位	順位	(億円)	占有率	前年比		
フィナンシャル・アドバイザー						
野村	1	1	12,077	36.7	11.3	35
三菱UFJモルガン・スタンレー	2	2	8,443	26.1	0.9	9
大和証券グループ本社	3	15	5,433	16.7	14.9	16
三井住友フィナンシャルグループ	4	5	5,451	16.4	-2.9	43
BofAセキュリティーズ	5	6	4,070	12.7	-2.0	3
デロイト	6	14	3,720	11.5	9.7	34
山田コンサルテインググループ	7	17	2,766	8.5	7.2	8
みずほフィナンシャルグループ	8	4	2,465	7.3	-14.8	34
UBS	9	-	2,220	6.9	6.9	2
JPモルガン	10	19	1,850	5.8	5.2	1
SBIホールディングス	11	12	1,873	5.5	2.1	8
KPMG	12	9	1,267	3.8	-0.6	28
フーリハン・ローキー	13	11	944	2.9	-1.1	17
ブルータス・コンサルテイング	14	7	711	2.1	-6.5	19
クレディ・スイス	15	-	516	1.5	1.5	1
マサチューセッツ・アドバイザリー	16	36	416	1.3	1.3	9
日本政策投資銀行	17	35	335	1.0	1.0	2
ゴールドマン・サックス	18	3	298	0.9	-22.2	3
PwC	19	10	156	0.5	-3.9	15
フロンティア・マネジメント	20	24	121	0.4	0.2	6
IRジャパン	21	13	64	0.2	-3.2	3
バリュエーション・アドバイザー	22	43*	60	0.2	0.2	5
アーンスト・アンド・ヤング	23	16	29	0.1	-1.3	3
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	24	-	30	0.1	0.1	1
ジェイ・キャピタル・パートナーズ	25	-	27	0.1	0.1	1
市場合計			32,974.9	100		1,642

日本企業関連 公表案件 (AD19a)						
案件数ベース/不動産案件を除く						
前年同期比 -11%						
2022	2021	案件数	市場	占有率	前年比	ランクバリュ
順位	順位		占有率	前年比		(億円)
フィナンシャル・アドバイザー						
デロイト	1	4	62	2.9	1.1	5,839
みずほフィナンシャルグループ	2	2	50	2.3	0.1	5,719
三井住友フィナンシャルグループ	3	1	49	2.3	-0.2	14,578
野村	4	5	45	2.1	0.4	14,346
KPMG	5	3	39	1.8	-0.2	1,711
PwC	6	7	29	1.4	0.1	5,036
フーリハン・ローキー	7*	10	23	1.1	0.1	1,183
ブルータス・コンサルテイング	7*	6	23	1.1	-0.3	1,362
大和証券グループ本社	9	8	22	1.0	-0.2	6,135
三菱UFJモルガン・スタンレー	10	9	17	0.8	-0.4	22,191
AGSコンサルテイング	11	22	13	0.6	0.3	11
東京フィナンシャル・アドバイザーズ	12	11	12	0.6	-0.3	26
SBIホールディングス	13*	26*	10	0.5	0.3	2,418
フロンティア・マネジメント	13*	20*	10	0.5	0.1	429
NECキャピタルソリューション	15*	47*	9	0.4	0.3	11
マサチューセッツ・アドバイザリー	15*	14*	9	0.4	-0.1	416
アーンスト・アンド・ヤング	17*	17*	8	0.4	-0.1	418
三菱UFJフィナンシャル・グループ	17*	12	8	0.4	-0.3	144
バリュエーション・アドバイザー	17*	23*	8	0.4	0.1	60
山田コンサルテインググループ	17*	13	8	0.4	-0.1	2,766
市場合計			2,149	100		69,508.9

日本企業関連 公表案件 中規模市場 (MM15b1) ランクバリュ<1億米ドル以下						
案件数ベース/不動産案件を除く						
前年同期比 -10%						
2022	2021	案件数	市場	占有率	前年比	ランクバリュ
順位	順位		占有率	前年比		(億円)
フィナンシャル・アドバイザー						
デロイト	1	3*	53	2.6	0.9	972
三井住友フィナンシャルグループ	2	1	38	1.8	-0.2	901
みずほフィナンシャルグループ	3	2	36	1.7	-0.1	814
KPMG	4	3*	34	1.7	0.0	452
野村	5	7*	27	1.3	0.4	515
PwC	6	9	26	1.3	0.4	410
フーリハン・ローキー	7*	10	19	0.9	0.1	262
ブルータス・コンサルテイング	7*	6	19	0.9	-0.2	168
大和証券グループ本社	9	5	15	0.7	-0.5	786
AGSコンサルテイング	10	15*	13	0.6	0.2	11
東京フィナンシャル・アドバイザーズ	11	7*	12	0.6	-0.3	26
NECキャピタルソリューション	12*	34*	9	0.4	0.3	11
フロンティア・マネジメント	12*	15*	9	0.4	0.0	206
マサチューセッツ・アドバイザリー	14*	12*	8	0.4	-0.1	189
バリュエーション・アドバイザー	14*	19*	8	0.4	0.1	60
アーンスト・アンド・ヤング	16*	15*	7	0.3	-0.1	29
あおぞら銀行	16*	12*	7	0.3	-0.2	4
パークレイズ	16*	-	7	0.3	0.3	64
三菱UFJモルガン・スタンレー	16*	15*	7	0.3	-0.1	130
三菱UFJフィナンシャル・グループ	16*	11	7	0.3	-0.4	0
山田コンサルテインググループ	16*	14	7	0.3	-0.1	213
SBIホールディングス	22	23*	6	0.3	0.1	418
市場合計			2,065	100		12,705.1

ターゲット別業種別ランクバリュと案件数



*は同順位を表す

株式資本市場

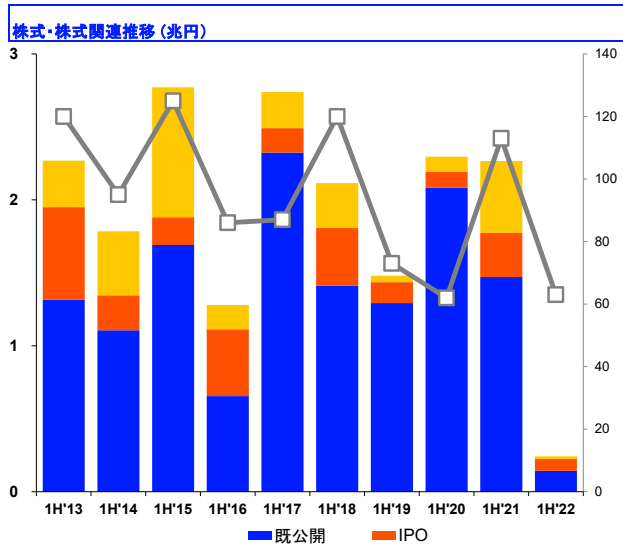
2022年度上半期 | ブックランナー

株式・株式関連(C1e)						前年同期比		-87%
ブックランナー	2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率 前年比		
大和証券グループ本社	1	2	55.3	15	19.2	2.2	▲	
野村	2	1	50.6	15	17.6	-2.0	▼	
三井住友フィナンシャルグループ	3	5	34.5	13	12.0	1.6	▲	
三菱UFJモルガン・スタンレー	4	3	31.7	5	11.0	-4.0	▼	
みずほフィナンシャルグループ	5	4	29.8	15	10.4	-1.0	▼	
JPモルガン	6	8	26.3	1	9.1	3.2	▲	
SBIホールディングス	7	11	6.1	3	2.1	1.3	▲	
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	8	13	5.1	2	1.8	1.6	▲	
いちよし証券	9	14	1.5	2	0.5	0.4	▲	
岡三証券グループ	10	15	0.9	2	0.3	0.2	▲	
アイザワ証券グループ	11	-	-	1	0.2	0.2	▲	
エイチ・エス証券	12	17	0.3	1	0.1	0.1	▲	

市場合計 287.7 63 100.0

新規公開(C7d)						前年同期比		-73%
ブックランナー	2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率 前年比		
野村	1	1	23.6	6	29.2	-1.5	▲	
大和証券グループ本社	2	4	17.8	8	22.0	10.9	▲	
三井住友フィナンシャルグループ	3	3	12.9	7	15.9	-0.6	▼	
みずほフィナンシャルグループ	4	2	8.6	8	10.7	-11.5	▼	
SBIホールディングス	5	6	6.1	3	7.5	2.6	▲	
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	6	7	5.1	2	6.4	4.8	▲	
三菱UFJモルガン・スタンレー	7	5	4.7	3	5.9	-5.2	▼	
いちよし証券	8	8	1.5	2	1.9	1.1	▲	
アイザワ証券グループ	9	-	-	0.4	0.6	0.6	▲	

市場合計 80.9 37 100.0

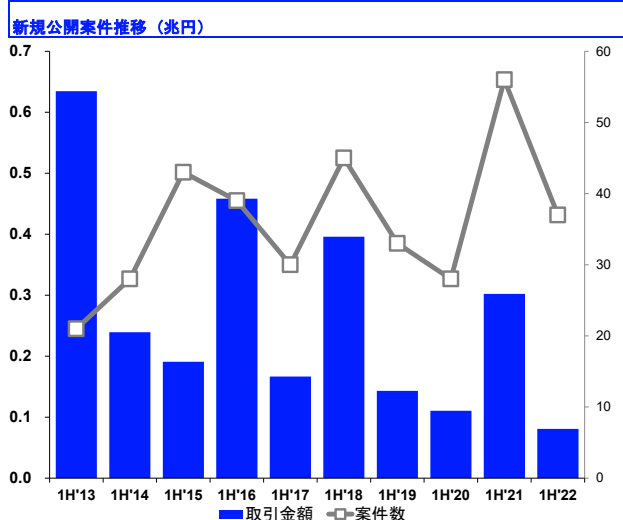


既公開株式(C8d)						前年同期比		-87%
ブックランナー	2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率 前年比		
野村	1	1	27.0	9	14.4	-7.4	▲	
三菱UFJモルガン・スタンレー	2	2	27.0	2	14.3	-5.9	▼	
JPモルガン	3	6	26.3	1	14.0	6.0	▲	
三井住友フィナンシャルグループ	4	4	21.6	6	11.5	0.3	▲	
みずほフィナンシャルグループ	5	5	21.2	7	11.2	1.0	▲	
大和証券グループ本社	6	3	18.9	6	10.1	-5.4	▼	
岡三証券グループ	7	-	0.9	2	0.5	0.5	▲	
エイチ・エス証券	8	-	0.3	1	0.2	0.2	▲	

市場合計 188.3 25 100.0
*同順位

株式関連(C9e)						前年同期比		-96%
ブックランナー	2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率 前年比		
大和証券グループ本社	1	1	18.5	1	100.0	75.0	▲	

市場合計 18.5 1 100.0



債券資本市場

2022年度上半期 | 主幹事

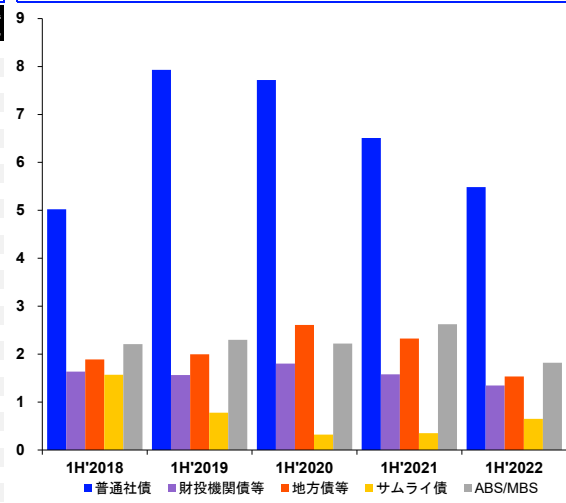
円債総合(AP5)

主幹事	2022		2021		取引金額		前年同期比		-19%	
	順位	順位	(十億円)	案件数	占利率 (%)	占利率 (%)	前年比	前年比	前年比	前年比
みずほフィナンシャルグループ	1	1	2,734.4	421	23.9	0.5	▲			
野村	2	5	2,438.1	381	21.3	6.0	▲			
大和証券グループ本社	3	3	2,091.0	332	18.3	2.3	▲			
三菱UFJモルガン・スタンレー	4	2	2,087.1	289	18.3	0.8	▲			
三井住友フィナンシャルグループ	5	4	451.2	71	4.0	-11.9	▼			
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	6	8	232.3	81	2.0	0.7	▲			
パークレイズ	7	10	189.0	15	1.7	0.7	▲			
ゴールドマン・サックス	8	9	167.5	26	1.5	0.3	▲			
農林中央金庫	9	29	161.6	3	1.4	1.4	▲			
ソシエテ・ジェネラル	10	23	150.0	3	1.3	1.2	▲			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	11	7	137.5	12	1.2	-0.3	▼			
信金中央金庫	12	13	114.8	38	1.0	0.3	▲			
三井住友トラスト・ホールディングス	13	6	71.0	15	0.6	-1.7	▼			
HSBCホールディングス	14	24	68.7	5	0.6	0.6	▲			
岡三証券グループ	15	15	64.6	28	0.6	0.0	-			
BofAセキュリティーズ	16	11	60.2	13	0.5	-0.3	▼			
SBIホールディングス	17	12	59.3	10	0.5	-0.3	▼			
楽天証券	18	-	30.0	1	0.3	0.3	▲			
ナテイクシス	19	-	28.6	5	0.3	0.3	▲			
シティ	20	20	23.3	5	0.2	0.1	▲			
BNPパリバ	21	16	15.2	9	0.1	-0.2	▼			
JPモルガン	22	14	15.0	3	0.1	-0.5	▼			
オーストラリア・ニュージーランド銀行グループ	23	25	14.9	1	0.1	0.1	▲			
ウェルズ・ファargo	24	19	14.6	1	0.1	0.0	-			
DBSグループホールディングス	25	-	10.0	1	0.1	0.1	▲			
市場合計			11,436.1	638	100.0					

サムライ債(AP1)

主幹事	2022		2021		取引金額		前年同期比		-59%	
	順位	順位	(十億円)	案件数	占利率 (%)	占利率 (%)	前年比	前年比	前年比	前年比
三菱UFJモルガン・スタンレー	1	5*	171.6	19	26.4	21.6	▲			
みずほフィナンシャルグループ	2*	2*	124.8	19	19.2	7.3	▲			
野村	2*	2*	124.8	19	19.2	7.3	▲			
三井住友フィナンシャルグループ	4	1	94.1	9	14.5	-40.1	▼			
大和証券グループ本社	5	2*	86.4	18	13.3	1.4	▲			
ナテイクシス	6	-	28.6	5	4.4	4.4	▲			
HSBCホールディングス	7	-	18.7	4	2.9	2.9	▲			
市場合計			648.9	24	100.0					

国内主要債券分類(兆円)



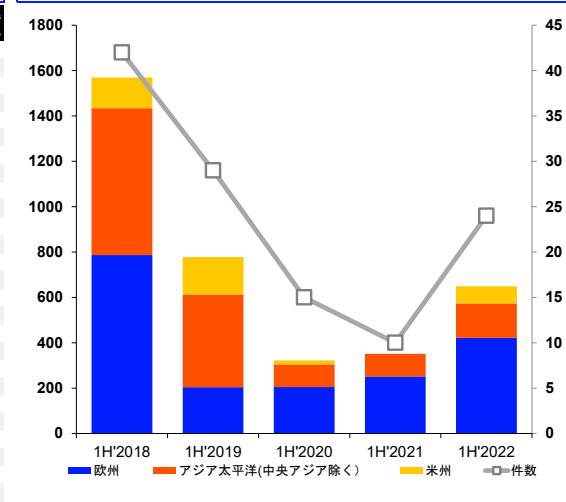
日本証券化案件(AP2)

主幹事	2022		2021		取引金額		前年同期比		-32%	
	順位	順位	(十億円)	案件数	占利率 (%)	占利率 (%)	前年比	前年比	前年比	前年比
みずほフィナンシャルグループ	1	1	546.8	77	30.1	-3.2	▲			
三菱UFJモルガン・スタンレー	2	2	223.2	7	12.3	-0.4	▼			
野村	3	7	179.4	6	9.9	4.5	▲			
大和証券グループ本社	4	5	178.5	6	9.8	-1.3	▼			
農林中央金庫	5	14	161.6	3	8.9	8.8	▲			
パークレイズ	6	8	144.0	5	7.9	4.7	▲			
三菱UFJフィナンシャル・グループ	7	6	137.5	12	7.6	1.4	▲			
三井住友フィナンシャルグループ	8	4	71.8	14	3.9	-7.5	▼			
三井住友トラスト・ホールディングス	9	3	71.0	15	3.9	-8.5	▼			
ゴールドマン・サックス	10	10	57.5	2	3.2	1.8	▲			
BofAセキュリティーズ	11	9	32.9	1	1.8	0.3	▲			
BNPパリバ	12	11	9.2	6	0.5	-0.4	▼			
新生銀行	13	-	4.2	1	0.2	0.2	▲			
あおぞら銀行	14	-	2.0	1	0.1	0.1	▲			
市場合計			1,819.6	129	100.0					

日本社債(AP3)

主幹事	2022		2021		取引金額		前年同期比		-16%	
	順位	順位	(十億円)	案件数	占利率 (%)	占利率 (%)	前年比	前年比	前年比	前年比
みずほフィナンシャルグループ	1	1	1,617.7	235	25.5	2.1	▲			
野村	2	4	1,476.6	240	23.3	5.0	▲			
大和証券グループ本社	3	3	1,407.9	213	22.2	3.1	▲			
三菱UFJモルガン・スタンレー	4	2	1,300.1	173	20.5	0.9	▲			
東海東京フィナンシャル・ホールディングス	5	8	153.8	59	2.4	1.6	▲			
信金中央金庫	6	7	100.5	34	1.6	0.6	▲			
三井住友フィナンシャルグループ	7	5	80.0	15	1.3	-14.0	▼			
SBIホールディングス	8	6	56.3	9	0.9	-0.6	▼			
岡三証券グループ	9	11	33.5	20	0.5	0.3	▲			
ゴールドマン・サックス	10	9	30.8	14	0.5	0.2	▲			
楽天証券	11	-	30.0	1	0.5	0.5	▲			
シティ	12	12	23.3	5	0.4	0.2	▲			
BofAセキュリティーズ	13	10	17.3	11	0.3	0.0	-			
パークレイズ	14	13	5.3	2	0.1	0.0	-			
市場合計			6,333.0	297	100.0					

サムライ債 発行体国籍地域分析(十億円)

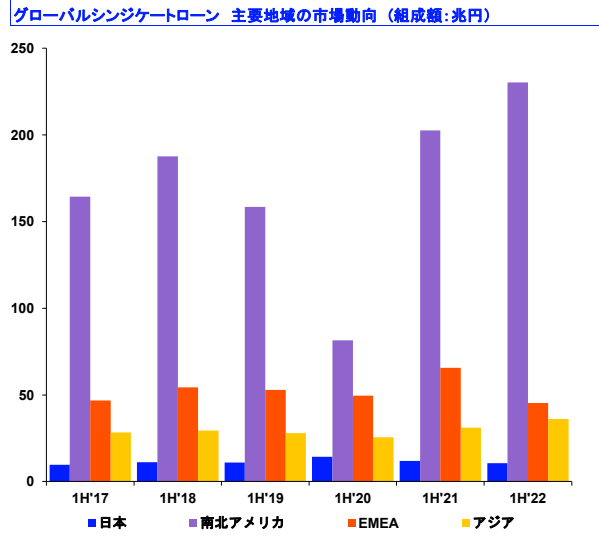


日本シンジケートローン

2022年度 上半期 | アレンジャー

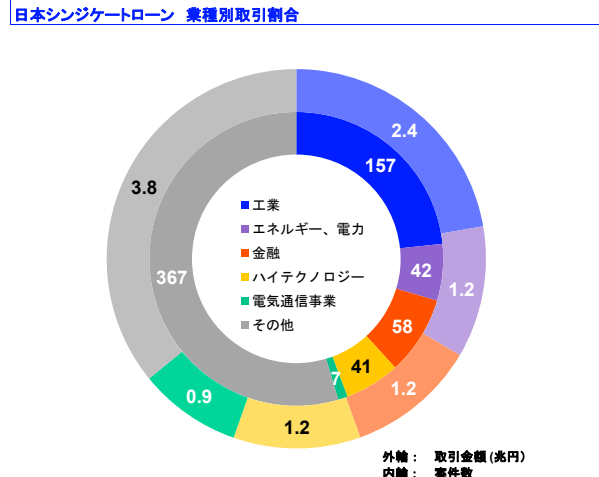
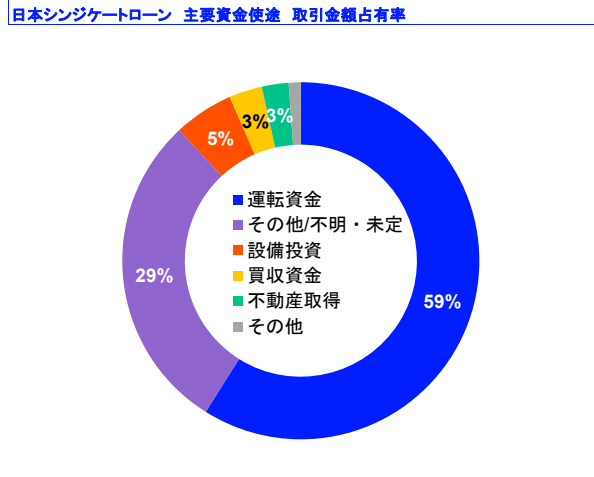
2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率前年比
マンデートアレンジャー					
みずほフィナンシャルグループ	1	3,668.0	180	34.3	0.1 ▲
三菱UFJフィナンシャル・グループ	2	2,779.8	265	26.0	3.9 ▲
三井住友フィナンシャルグループ	3	2,700.6	217	25.3	-3.7 ▼
三井住友トラスト・ホールディングス	4	279.3	22	2.6	0.3 ▲
シティ	5	185.3	3	1.7	-0.1 ▼
クレディ・アグリコル・CIB	6	163.9	6	1.5	-0.3 ▼
りそなホールディングス	7	125.3	26	1.2	-0.3 ▼
コソデンフィナンシャルグループ	8	109.3	22	1.0	0.0 -
パークレイズ	9*	98.6	1	0.9	-0.1 ▼
BNPパリバ	9*	98.6	1	0.9	0.6 ▲
BofAセキュリティーズ	9*	98.6	1	0.9	-0.1 ▼
日本政策投資銀行	12	97.8	9	0.9	0.0 -
あおぞら銀行	13	61.7	11	0.6	-0.4 ▼
ふくおかフィナンシャルグループ	14	47.6	2	0.4	-0.1 ▼
東京きらぼしフィナンシャルグループ	15	35.5	9	0.3	0.1 ▲
新生銀行	16	25.0	7	0.2	-0.4 ▼
野村	17	24.2	3	0.2	0.2 ▲
農林中央金庫	18	19.2	2	0.2	0.1 ▲
CTBCフィナンシャル・ホールディングス	19	15.0	4	0.1	0.0 -
オーバーシー・チャイニーズ銀行	20*	14.1	2	0.1	0.1 ▲
ユナイテッド・オーバーシーズ銀行	20*	14.1	2	0.1	0.1 ▲
千葉銀行	22	5.7	2	0.1	0.1 ▲
伊予銀行	23	5.5	2	0.1	0.1 ▲
九州フィナンシャルグループ	24	5.3	1	0.1	0.1 ▲
DBSグループホールディングス	25	5.0	1	0.1	0.1 ▲
市場合計		10,695.0	672	100	

2022 順位	2021 順位	取引金額 (十億円)	案件数	占有率 (%)	占有率前年比
ブックランナー					
みずほフィナンシャルグループ	1	4,147.7	164	41.3	1.6 ▲
三菱UFJフィナンシャル・グループ	2	2,514.1	246	25.1	5.6 ▲
三井住友フィナンシャルグループ	3	2,023.1	189	20.2	-7.6 ▼
シティ	4	325.4	2	3.2	0.2 ▲
三井住友トラスト・ホールディングス	5	226.9	15	2.3	0.6 ▲
クレディ・アグリコル・CIB	6	197.9	5	2.0	0.0 -
BofAセキュリティーズ	7	172.6	1	1.7	0.2 ▲
コソデンフィナンシャルグループ	8	109.3	22	1.1	0.1 ▲
りそなホールディングス	9	106.7	21	1.1	-0.3 ▼
あおぞら銀行	10	57.4	10	0.6	0.0 -
ふくおかフィナンシャルグループ	11	47.6	2	0.5	0.0 -
東京きらぼしフィナンシャルグループ	12	32.6	8	0.3	-0.1 ▼
野村	13	28.5	3	0.3	0.3 ▲
新生銀行	14	16.0	5	0.2	0.0 -
CTBCフィナンシャル・ホールディングス	15	14.7	3	0.2	0.1 ▲
日本政策投資銀行	16	7.8	2	0.1	-0.1 ▼
伊予銀行	17	3.0	1	0.0	0.0 -
ひろぎんホールディングス	18	2.5	1	0.0	0.0 -
千葉銀行	19	1.4	1	0.0	0.0 -
群馬銀行	20	0.7	1	0.0	0.0 -
市場合計		10,035.7	649	100	



クローズ日	借入人名	組金額 (十億円)	主要資金使途
2022/9/22	ソフトバンクグループ	690.4	その他/不明・未定
2022/7/1	ENEOSホールディングス	455.0	運転資金
2022/7/29	ソニーグループ	275.0	その他/不明・未定
2022/5/11	東日本旅客鉄道	240.0	運転資金
2022/6/29	日本電気	230.0	運転資金
2022/7/1	三菱重工業	210.0	運転資金
2022/4/28	東京エレクトロン	200.0	運転資金
2022/6/17	伊藤忠商事	200.0	運転資金
2022/7/29	日立製作所	200.0	運転資金
2022/9/27	ソフトバンク	200.0	その他/不明・未定

*同順位



ランキング・クライテリア概要

2022会計年度上半期

プレスリリースに関してのお問い合わせ先:

広報担当:
青井 康恵
JapanPR@lseg.com

リーグテーブルクライテリアに関するご質問及び案件情報のご登録に関するお問い合わせ先:

<M&A>
本橋 馨
電話: 03-6441-1338
kaori.motohashi@lseg.com

<株式・債券>
佐藤 亜紀
電話: 03-6441-1120
aki.sato@lseg.com

<シンジケートローン>
橋本 藍
電話: 03-6441-1155
ai.hashimoto@lseg.com

M&Aデータは2022年10月10日、株式と債券は2022年10月7日、シンジケートローンは10月11日時点のものである。また、案件提出には締め切りが適用される。

<M&A>リフィニティブが認識する2022年4月1日から2022年9月30日の期間に公表された案件を対象としており、合併、買収、市場を介さない自己株式取得、スピン・オフ、公開買付による自社株買い、少数株持ち分(50%以下)の株式取得、及びデット・リストラクチャリング案件を含む。エクイティー・カーブアウト及び市場での自社株買い案件は対象外となる。リーグテーブルの金額は全て日本円で表示される。金額非開示の案件も対象となり、案件数ベースのランキングに反映される。取引金額は対象企業に提示された条件に基づき算定される。日本語のプレスリリースにおけるデータ及びリーグテーブルは、不動産案件を除外したランキングとなっている。

<株式・株式関連>2021年4月1日から2022年9月30日の期間にプライシングされた日本国籍企業による株式案件の国内および海外発行分に加え、国内・海外株式関連案件を対象とする。IPO(新規公開)、既公開、アクセラレイテッド・ブックビルディング及びブロック・トレード(但し一定の制限に基づく)、CBを含む。償還日もしくはコール/プットの権利行使開始日が受渡日より360日以内に設定されているCBはリーグテーブル対象外となる。リーグテーブルの金額は、発行額(合計発行額又は株数 × 発行価格)を集計する。ブックランナーにフルクレジットが付与され、ジョイントブックの場合、各ブックランナーに均等にクレジット配分される。

<債券>2021年4月1日から2022年9月30日の期間に発行された日本国籍企業の国内及び海外発行分に加え、海外国籍の円建て債券を対象とする。また、証券化案件は裏付け資産の所在地が日本のものを対象とする。償還日もしくはコール/プットの権利行使開始日が、受渡日より360日以内に設定されている案件はリーグテーブル対象外となる。リーグテーブルの金額は、発行額(合計発行額 × 発行価格)を集計する。日本APシリーズ(除くAPI)リーグテーブルは按分でクレジット配分される。API(サムライ債)リーグテーブルは均等でクレジット配分される。

<シンジケートローン>2021年4月1日から2022年9月30日の期間にファイナンシャルクローズを迎えたシンジケートローン案件を対象とする。相対ローン、セルフ・アレンジローン、事業会社間の案件、不明案件、期日がファイナンシャルクローズ日より90日未満の案件は対象外となる。リーグテーブルの金額は取引金額ベース、また対象市場ベースである。ブックランナーリーグテーブルではブックランナーに全クレジットが付与され、ジョイントブックランナーの場合、各ブックランナーに均等にクレジット配分される。

ここに掲載の三菱UFJフィナンシャル・グループおよびモルガン・スタンレーのリーグテーブル・クレジットは、日本における合弁会社(三菱UFJモルガン・スタンレー証券及びモルガン・スタンレーMUFG証券)の設立後の状況を反映している。新設合弁会社のクレジットはモルガン・スタンレーへ集計されている。日本企業関連のリーグテーブル上では、モルガン・スタンレーは「三菱UFJモルガン・スタンレー」として表示されている。

リフィニティブについて

ロンドン証券取引所グループ(LSEG)傘下の Refinitiv(リフィニティブ)は、金融市場のデータとインフラストラクチャの提供で世界をリードしています。リフィニティブは、約190カ国にわたって4万以上の企業や40万を超えるお客様にサービスを提供しながら、世界中の金融市場に関わる人々を支援しています。また、重要な投資や取引、リスク判断をお客様に自信をもって行っていくための情報やインサイト、テクノロジーを取り揃えています。独自のオープン・プラットフォームと業界トップクラスのデータおよび専門的な知識を組み合わせることで、人々を取引機会と選択肢でつなぎ合わせ、お客様とビジネス・パートナーの皆様のパフォーマンス、革新、成長を促進してまいります。詳しくはウェブサイトをご参照ください。http://www.refinitiv.com/ja

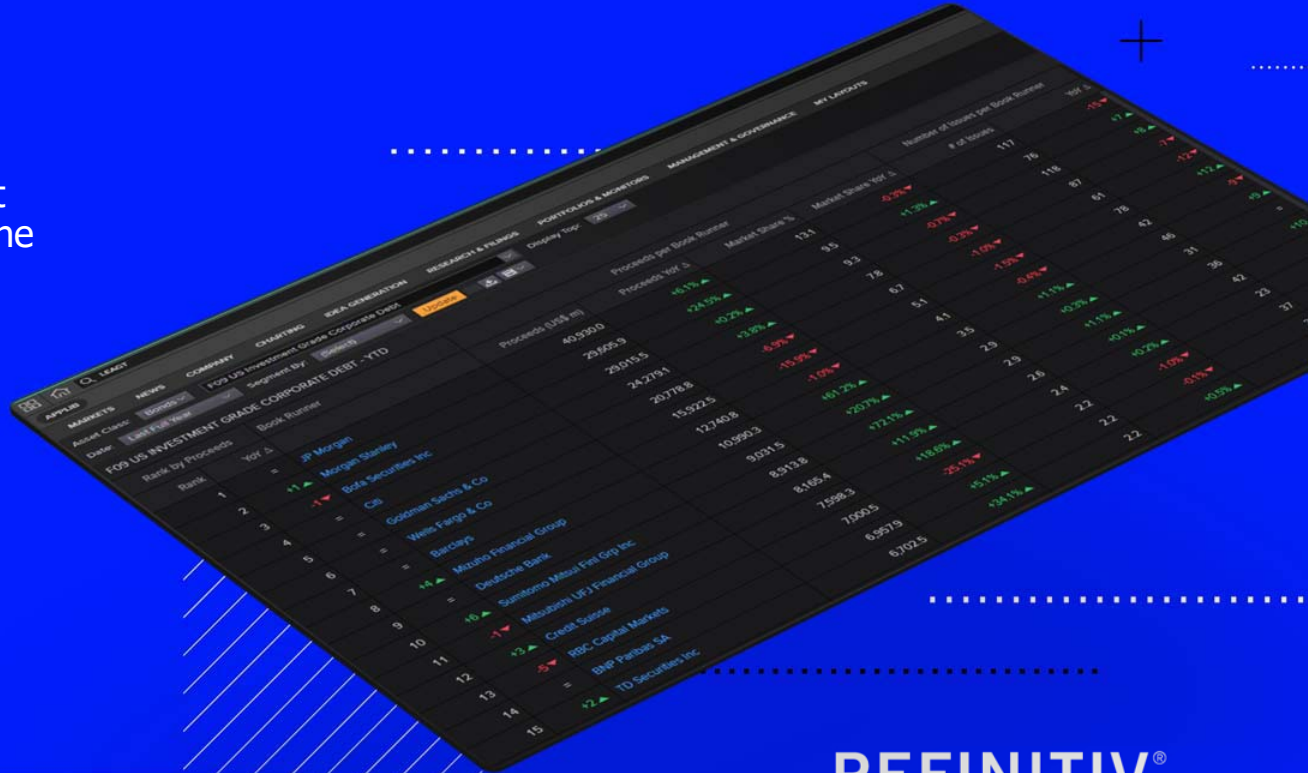
リフィニティブは本書で提供される情報が、発行時点において正確であり、最新のものであることを確保するよう合理的な努力をしていますが、リフィニティブ又はリフィニティブの第三者コンテンツ・プロバイダーも、本書に含まれる情報の誤謬、不正確又は遅延、或いはそれらに依拠してなされた行為についても、何らの責任も負うものではなく、また、第三者コンテンツ・プロバイダーの如何なる見解又は意見を是認するものではありません。法律により認められる限度において、リフィニティブは明示又は黙示を問わず、提供されたコンテンツの正確性又は完全性、或いは如何なる目的における目的適合性に関する保証をすべて明示的に排除します。本コンテンツを取引又は売買を行う際の意思決定の目的で使用することは適切ではありません。本コンテンツは投資助言となる投資、税金、法律等のいかなる助言も提供しません。また、証券の売り買い等を含む、特定の金融の個別銘柄、金融投資あるいは金融商品に関するいかなる勧告も提供しません。リフィニティブは、本書に関連した、如何なる者による又は如何なる者に対する証券の売り買いに関し、責任・義務を負いません。

本書に表示されるグラフ又は図の複製を希望される場合、JapanPR@lseg.comまでお問い合わせ下さい。

SEE YOUR NAME AT THE TOP.

Refinitiv has the leading proprietary and independent investment banking fee model and league tables in the market, relied upon by the financial press and deal makers around the world.

Contact us at DealFees@refinitiv.com to ensure your name is represented.



An LSEG Business

